

# 大学入試センター利用入学試験 前期

合否判定の  
幅が広がる  
2WAY方式が魅力

全学部・全学科	12月	1月	2月	3月
	願書受付期間	12/20(木)~1/18(金)	試験日 1/19(土)・20(日) センター試験	合格発表日 2/8(金)
	消印有効	消印有効	消印有効	消印有効
		消印有効	消印有効	消印有効
			消印有効	消印有効
				消印有効

最終手続締切日 3/15(金)

国立大学中期・後期日程受験者で「授業料等振込延納願」提出者は3月25日(月)まで

## POINT

- 平成31年度大学入試センター試験の成績を利用して、合否判定を行います(過年度の成績は利用不可)。
  - 2WAY方式(タイプⅠ・タイプⅡの2種類の採点方式)
  - 全学部・全学科入試(複数学部・学科併願可能)
- この2つの方法により、タイプⅠ・タイプⅡを選択して出願することも、両方を出願することも、さらに、複数の学部・学科を併願することもできます。この場合、同一タイプの複数学部併願受験料が無料となる「受験料負担軽減システム(18・19ページ参照)」が適用されます。

学部	2WAY方式 教科・科目・配点 (各科目200点満点に換算)	
	タイプⅠ 高得点教科採用型	タイプⅡ 数学・理科加重配点型
工学部・創造工学部・ 先進工学部・情報科学部	高得点3教科3科目を合否判定に採用 (1科目200点で600点満点)	数学または理科の高得点科目×2.0 + その他の高得点2教科2科目で計800点満点
社会システム科学部	高得点2教科2科目を合否判定に採用 (1科目200点で400点満点)	数学または理科の高得点科目×2.0 + その他の高得点1教科1科目で計600点満点

## 採点方法 [全学部・全学科共通]

- ①各科目の得点を200点満点に換算し、タイプⅠ・タイプⅡそれぞれの方法で採点して合否判定を行います。
- ②英語を選択受験した場合は、筆記(200点)とリスニング(50点)の計250点満点を200点満点に換算した点数と、筆記(200点)のみの点数とを比較し、高得点を採用します。
- ③国語は、近代以降の文章のみを対象とします。
- ④理科は、基礎を付さない科目(理科②の4科目)のみを対象とします。
- ⑤地理歴史、公民、数学、理科の各教科において2科目受験した場合は、それぞれ高得点科目の点数を採用します。
- ⑥合否判定に採用する科目のうち、1科目でも0点の場合は不合格となります。
- ⑦タイプⅠ・タイプⅡの受験者数の比率をもとに、それぞれの合格者数を決定します。

## 2WAY方式の例



出願学部

工学部・創造工学部・先進工学部・情報科学部

受験科目

外国語(英語)、国語、数学(数学Ⅰ・数学Ⅱ)、理科(物理・化学)、公民(現代社会)の5教科7科目(Aくんが受験した科目になります)

	外国語(英語)		国語(100)	数学		理科		公民(100)
	筆記(200)	リスニング(50)		数学Ⅰ(100)	数学Ⅱ(100)	物理(100)	化学(100)	
Aくんの実際の得点	110①	25	50	60	55	90	80	45
200点満点に換算	108②		100	120	110	180	160	90

◎( )の数値は満点です。  
◎国語は、近代以降の文章のみを対象としているため、100点満点となります。

計算方法

$$(110点 + 25点) \times \frac{200}{250} = 108点$$

①と②を比較→①を採用

「数学」「理科」は、各教科の受験科目のうち、高得点科目をそれぞれ採用します。



タイプⅠ(600点満点) 高得点3教科3科目を合否判定に採用	採用 110	100	採用 120	採用 180	90	合計410点 合否判定 (得点率68%)
この場合、受験科目の中で高得点の外国語・数学(数学Ⅰ)・理科(物理)を採用						
タイプⅡ(800点満点) 数学または理科の高得点科目×2.0+その他の高得点2教科2科目	採用 110	100	採用 120	採用 360 <sup>2倍</sup>	90	合計590点 合否判定 (得点率74%)
数学または理科の高得点科目を2倍に						

# 大学入試センター利用入学試験

## 中期

合否判定の幅が広がる  
2WAY方式が魅力

全学部・全学科	1月	2月			3月
	試験日	願書受付期間	合格発表日	入学金締切日	最終手続締切日
	1/19(土)・20(日) センター試験 <small>本学個別試験なし</small>	1/30(水)~2/16(土)* <small>消印有効</small>	2/21(木)	2/28(木) <small>出納印有効</small>	3/15(金) <small>出納印・消印有効</small>

国公立大学中期・後期日程受験者で「授業料等振込延納願」提出者は3月25日(月)まで

\* 土曜日・日曜日・祝日の取り扱いの有無は、各郵便局により異なりますので、ご注意ください。

### POINT

- 平成31年度大学入試センター試験の成績を利用して、合否判定を行います(過年度の成績は利用不可)。
  - 2WAY方式(タイプⅠ・タイプⅡの2種類の採点方式)
  - 全学部・全学科入試(複数学部・学科併願可能)
- この2つの方法により、タイプⅠ・タイプⅡを選択して出願することも、両方を出願することも、さらに、複数の学部・学科を併願することもできます。この場合、同一タイプの複数学科併願受験料が無料となる「受験料負担軽減システム(18・19ページ参照)」が適用されます。

学部	2WAY方式 教科・科目・配点 (各科目200点満点に換算)	
	タイプⅠ 2教科方式	タイプⅡ 4教科方式
全学部	<b>数学または理科の高得点1科目</b> + <b>外国語または国語の高得点1科目</b> の <b>合計2教科2科目</b> を合否判定に採用 (1科目200点で計400点満点)	<b>数学・理科・外国語・国語・地理歴史・公民</b> の <b>6教科から高得点4教科4科目</b> を合否判定に採用 (1科目200点で計800点満点) ※外国語・国語・地理歴史・公民の組み合わせは認めません

### 採点方法 [全学部・全学科共通]

- ①各科目の得点を200点満点に換算し、タイプⅠ・タイプⅡそれぞれの方法で採点して合否判定を行います。
- ②英語を選択受験した場合は、筆記(200点)とリスニング(50点)の計250点満点を200点満点に換算した点数と、筆記(200点)のみの点数とを比較し、高得点を採用します。
- ③国語は、近代以降の文章のみを対象とします。
- ④理科は、基礎を付さない科目(理科②の4科目)のみを対象とします。
- ⑤地理歴史、公民、数学、理科の各教科において2科目受験した場合は、それぞれ高得点科目の点数を採用します。
- ⑥合否判定に採用する科目のうち、1科目でも0点の場合は不合格となります。
- ⑦タイプⅠ・タイプⅡの受験者数の比率をもとに、それぞれの合格者数を決定します。

### 2WAY方式の例

**Bさん** 出願学部 全学部  
 受験科目 外国語(英語)、国語、数学(数学Ⅰ・数学Ⅱ)、理科(物理・化学)、地理歴史(世界史A)、公民(現代社会)の6教科8科目  
 (Bさんが受験した科目になります)

	外国語(英語)		国語(100)	数学		理科		地理歴史	公民
	筆記(200)	リスニング(50)		数学Ⅰ(100)	数学Ⅱ(100)	物理(100)	化学(100)	世界史A(100)	現代社会(100)
Bさんの実際の得点	165①	40	75	60	55	70	50	80	85
200点満点に換算	164②		150	120	110	140	100	160	170

①と②を比較→①を採用

「数学」「理科」は、各教科の受験科目のうち、高得点科目をそれぞれ採用します。

◎( )の数値は満点です。  
 ◎国語は、近代以降の文章のみを対象としているため、100点満点となります。

タイプⅠ(400点満点)	採用 165	150	120	採用 140	合計305点 合否判定 (得点率76%)		
高得点2教科2科目を合否判定に採用	外国語が高得点のため採用		物理が高得点のため採用				
タイプⅡ(800点満点)	採用 165	150	120	採用 140	採用 160	採用 170	合計635点 合否判定 (得点率79%)
6教科から高得点4教科4科目を合否判定に採用				※外国語・国語・地歴・公民の組み合わせは認めません			

# 大学入試センター利用入学試験 後期

合否判定の  
幅が広がる  
2WAY方式が魅力

全学部・全学科	1月	2月	3月			
	試験日	願書受付期間	試験日	合格発表日	入学金締切日	最終手続締切日
	1/19(土)・20(日) センター試験	2/16(土)~3/4(月)	3/5(火) 本学試験 午後実施	3/8(金)	3/15(金)	3/15(金)
			消印有効		出納印有効	出納印・消印有効

国立大学中期・後期日程受験者で「授業料等振込延納願」提出者は3月25日(月)まで

## POINT

- 平成31年度大学入試センター試験の成績を利用して、合否判定を行います(過年度の成績は利用不可)。
  - 2WAY方式(タイプⅠ・タイプⅡの2種類の採点方式)
  - 全学部・全学科入試(複数学部・学科併願可能)
- この2つの方法により、タイプⅠ・タイプⅡを選択して出願することも、両方を出願することも、さらに、複数の学部・学科を併願することもできます。この場合、同一タイプの複数学部併願受験料が無料となる「受験料負担軽減システム(18・19ページ参照)」が適用されます。

学部	2WAY方式 教科・科目・配点 (各科目200点満点に換算)	
	タイプⅠ センター2科目方式	タイプⅡ センター+本学試験方式
工学部・創造工学部・ 先進工学部・情報科学部	センター試験の数学を含む高得点2科目を 合否判定に採用 (1科目200点で400点満点)	センター試験の高得点1科目+本学試験(数学)を 合否判定に採用 (1科目200点で400点満点)
社会システム科学部	センター試験の高得点2科目を 合否判定に採用 (1科目200点で400点満点)	

## 採点方法 [全学部・全学科共通]

- ①各科目の得点を200点満点に換算し、タイプⅠ・タイプⅡそれぞれの方法で採点して合否判定を行います。
- ②英語を選択受験した場合は、筆記(200点)とリスニング(50点)の計250点満点を200点満点に換算した点数と、筆記(200点)のみの点数とを比較し、高得点を採用します。
- ③国語は、近代以降の文章のみを対象とします。
- ④理科は、基礎を付さない科目(理科②の4科目)のみを対象とします。
- ⑤合否判定に採用する科目のうち1科目でも0点の場合は不合格となります。

## 2WAY方式 の例



出願学部

工学部・社会システム科学部

受験科目

センター試験の外国語(英語)、国語、数学(数学Ⅰ・数学Ⅱ)、理科(物理・化学)の4教科6科目および本学試験(Cくんが受験した科目になります)

	センター試験						本学試験	
	外国語(英語)		国語	数学		理科	数学	
	筆記 (200)	リスニング (50)	(100)	数学Ⅰ (100)	数学Ⅱ (100)	物理 (100)	化学 (100)	(100)
Cくんの実際の得点	110①	25	70	60	55	80	55	65
200点満点に換算	108②		140	120	110	160	110	130
計算方法	$(110点 + 25点) \times \frac{200}{250} = 108点$							

①と②を比較→①を採用

◎( )の数值は満点です。  
◎国語は、近代以降の文章のみを対象としているため、100点満点となります。

タイプ	センター試験 数学含む 2科目 [工学部]	センター試験 2科目 社会システム科学部	センター試験 1科目 + 本学試験 1科目	合計				
タイプⅠ	110	140	120	110	160	110	130	合計280点 (得点率70%)
タイプⅡ	110	140	120	110	160	110	130	合計300点 (得点率75%)
タイプⅢ	110	140	120	110	160	110	130	合計290点 (得点率73%)

判定に必須

# A日程 入学試験

得意科目が有利に働く!  
自動的に複数パターンで計算し、  
最も高い得点で合否判定

全学部・全学科	12月	1月	2月		3月
	願書受付期間	12/20(木)~1/30(水)	試験日	合格発表日	入学金締切日
		1/31(木)・2/1(金)・2(土)・3(日)	2/8(金)	2/14(木)	3/15(金)
	消印有効			出納印有効	出納印・消印有効

国公立大学中期・後期日程受験者で「授業料等振込延納願」提出者は3月25日(月)まで

最も高い合計得点を採用、受験パターンも豊富

## 1.自動加重配点方式

下の全ての式に受験者の成績をあてはめ、最も高い合計得点を自動的に採用して合否判定を行います。

**3教科採点の場合** (得点の高い順にX,Y,Z)

ア 単純合計点 = X+Y+Z    イ 1教科高得点 = 1.5X+0.7(Y+Z)    ウ 2教科高得点 = 1.2(X+Y)+0.5Z

**2教科採点の場合** (得点の高い順にX,Y)

エ 単純合計点 = X+Y    オ 1教科高得点 = 1.3X+0.6Y

各教科100点満点

自動加重配点方式の例 (3教科採点の場合)	3教科とも平均的に 得点しているA君の場合	1教科(X)が高い 得点のB君の場合	2教科(XとY)が高い 得点のC君の場合
X	60 (数学)	90 (英語)	80 (理科)
Y	60 (英語)	50 (理科)	70 (数学)
Z	60 (理科)	40 (数学)	30 (英語)
アの式にあてはめると	採用 <b>180</b>	180	180
イの式にあてはめると	174	採用 <b>198</b>	190
ウの式にあてはめると	174	188	採用 <b>195</b>

※受験生の成績をアイウの全ての式にあてはめ、最も高い合計得点を合否判定に採用します。

## 2.試験日自由選択方式

## 3.全学部・全学科入試(同日併願方式)

この2つの方式により、4日間の試験日のうち都合の良い日を選んで受験することも、同じ日に複数の学部・学科を併願することも、また同一学科を4日間受験することも可能です。この場合、同一試験日の複数学科併願受験料が無料となる「受験料負担軽減システム(18・19ページ参照)」が適用されます。

## 試験教科および時間

※同一日に複数の学部・学科を併願する場合、受験教科が限定されることがあります。詳しくは募集要項にて確認してください。  
※試験日ごとに問題が異なることおよび選択教科・科目の難易度による有利・不利が生じないよう、得点調整をした後に加重配点をし合否判定を行います。

出願学部学科	時限	1時限目 80分	2時限目 60分	3時限目 70分
工学部・創造工学部(建築学科・都市環境工学科)・先進工学部・情報科学部を出願		数学	英語	理科
デザイン科学科(創造工学部)・社会システム科学部を出願		数学	英語	理科または国語

### ■工学部・創造工学部(建築学科・都市環境工学科)・先進工学部・情報科学部

- 「数学・英語・理科」の3教科受験です。
- 理科は、「物理」・「化学」・「生物」から受験時に1科目を選択します。
- 受験教科のうち1教科でも0点の場合は不合格となります。

### ■デザイン科学科(創造工学部)

- 「数・英・理」または「数・英・国」の3教科受験です。
- 理科は、「物理」・「化学」・「生物」から受験時に1科目を選択します。
- 受験教科のうち1教科でも0点の場合は不合格となります。

### ■社会システム科学部

- 「数学・英語」・「英語・理科」または「英語・国語」の2教科受験です。
- 理科は、「物理」・「化学」・「生物」から受験時に1科目を選択します。
- 社会システム科学部のみを受験する場合は、2時限目からの受験も可能です。3教科を受験した場合は、数学・理科または国語のいずれか高得点教科と英語の2教科を合否判定に採用します。
- 合否判定に採用する教科のうち1教科でも0点の場合は不合格となります。

# B日程 入学試験

理系科目だけで  
受験可能!  
得意科目を生かせる  
2教科受験

全学部・全学科	1月	2月			3月
	願書受付期間	試験日	合格発表日	入学金締切日	最終手続締切日
	1/30(水)~2/16(土)*	2/17(日)・18(月)	2/21(木)	2/28(木)	3/15(金)
	消印有効			出納印有効	出納印・消印有効

国公立大学中期・後期日程受験者で「授業料等振込延納願」提出者は3月25日(月)まで

\* 土曜日・日曜日・祝日の取り扱いの有無は、各郵便局により異なりますので、ご注意ください。

## 得意科目を生かせる2教科受験

### ■ 2教科受験

すべての学部・学科において2教科受験となります。理系科目のみでの受験も可能です。

### ■ 試験日自由選択方式

### ■ 全学部・全学科入試(同日併願方式)

この2つの方式により、2日間の試験日のうち都合の良い日を選んで受験することも、同じ日に複数の学部・学科を併願することも、また同一学科を2日間受験することも可能です。この場合、同一試験日の複数学科併願受験料が無料となる「受験料負担軽減システム(18・19ページ参照)」が適用されます。

## 試験教科および時間

※試験日ごとに問題が異なることおよび選択教科・科目の難易度による有利・不利が生じないよう、総合得点の偏差値により合否判定を行います。

出願学部学科	時限	1時限目 80分	2時限目 70分
	全学部・全学科		数学

### ■ 全学部・全学科共通

- ① 「数学・英語」または「数学・理科」の2教科受験です。
- ② 理科は、「物理」・「化学」・「生物」から受験時に1科目を選択します。
- ③ 受験教科のうち1教科でも0点の場合は不合格となります。

# C日程 入学試験

時間内の2教科選択で  
全学部・全学科  
併願が可能

全学部・全学科	2月		3月		
	願書受付期間	試験日	合格発表日	入学金締切日	最終手続締切日
2/16(土)~3/4(月)	3/5(火) 午前実施	3/8(金)	3/15(金)	3/15(金)	
	消印有効		出納印有効	出納印・消印有効	

## 時間内の2教科選択で全学部・全学科併願が可能

### ■同一時間内2教科選択方式

試験時間内に2教科を選択し、解答します。

### ■全学部・全学科入試(同日併願方式)

試験日は1日ですが、複数の学部・学科を併願することができます。この場合、「受験料負担軽減システム(18・19ページ参照)」が適用され、何学科併願しても受験料は30,000円となります。

## 試験教科および時間

※選択教科・科目の難易度による有利・不利が生じないよう、総合得点の偏差値により合否判定を行います。

出願学部学科	時限
全学部・全学科	1時限目 120分 数学・英語・理科から2教科選択

### ■全学部・全学科共通

- ① 「数学・英語・理科」から2教科選択して解答します。
- ② 理科は、「物理」・「化学」から受験時に1科目を選択します(「生物」は受験科目にありません)。「物理」と「化学」の両方を選択することはできません。
- ③ 受験教科のうち1教科でも0点の場合は不合格となります。